

# 変異株PCR検査（スクリーニング検査）における陽性判明率

2月下旬から、府内の新規陽性者のうち、数%が変異株であることが判明している

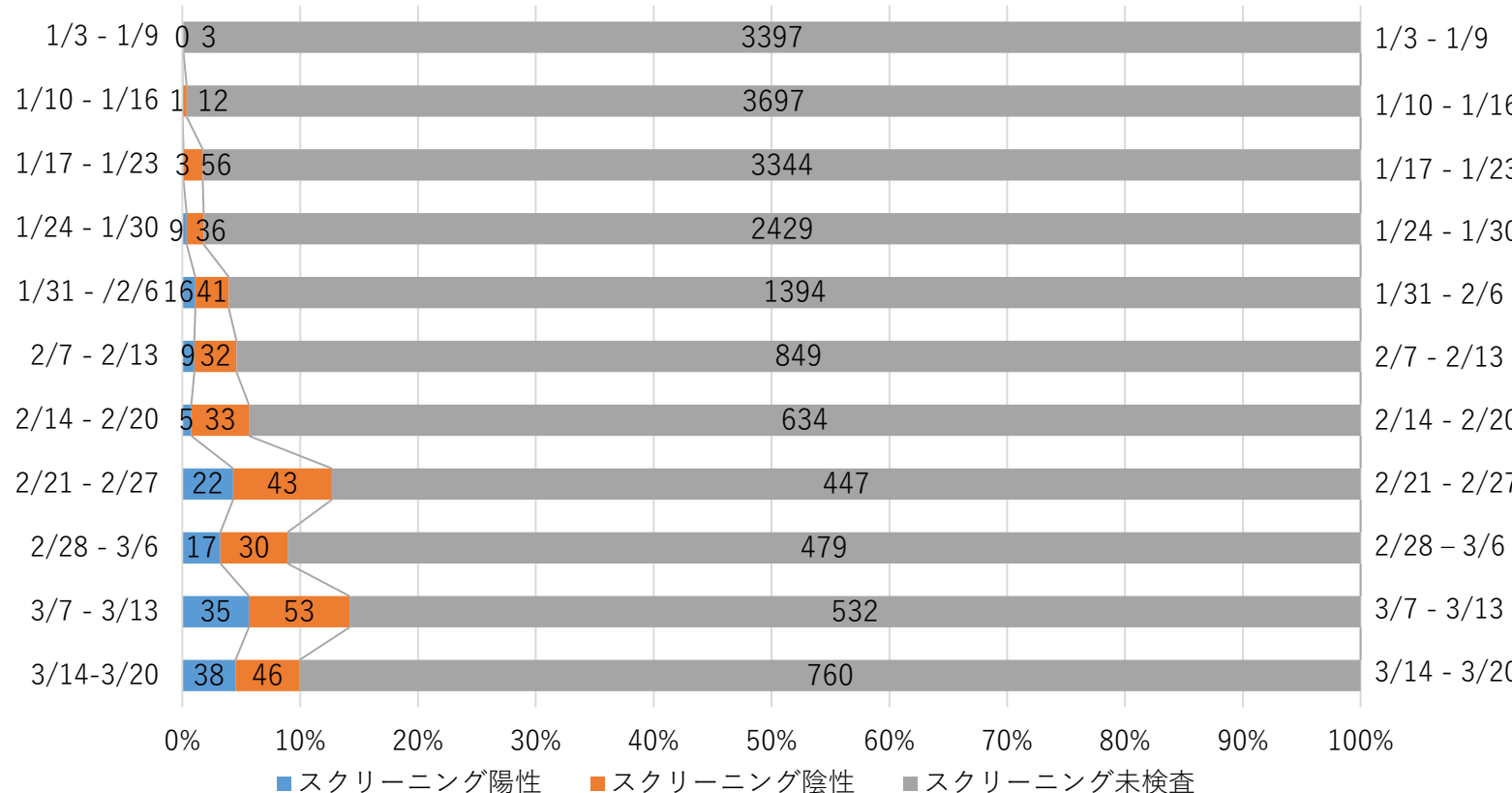
## 大阪府における変異株PCR検査の体制

◆ 変異株の全国的感染拡大を受けて、1/20より変異株PCR検査（スクリーニング検査）を実施。順次、検査の実施機関数を拡充し、体制を強化

◆ 現在、週あたり最大350件程度を実施

大阪健康安全基盤研究所（1/20～）、民間検査会社1カ所（2/12～）、民間医療機関2カ所（3/2～）

報道提供日



新規陽性者数 (a)	変異株PCR検査数 (b) <sup>※1</sup> 【検査率[b/a*100]】	変異株PCR陽性者数 (c)	変異株PCR検査陽性率 [c/b*100] <sup>※3</sup>	変異株PCR陽性判明率 [c/a*100]
3,400	3 【0.1%】	0	0.0%	0.0%
3,710	13 【0.4%】	1	7.7%	0.0%
3,403	59 【1.7%】	3	5.1%	0.1%
2,474	45 【1.8%】	9	20.0%	0.4%
1,451	57 【3.9%】	16	28.1%	1.1%
890	41 【4.6%】	9	22.0%	1.0%
672	38 【5.7%】	5	13.2%	0.7%
512	65 【12.7%】	22	33.8%	4.3%
526	47 【8.9%】	17	36.2%	3.2%
620	88 【14.2%】	35	39.8%	5.6%
844	84 【10.0%】	38	45.2%	4.5%
累計	540	155 <sup>※2</sup>	28.7%	
(左記以外)	(400)	(21)	(5.3%)	

下記以外の人を集計  
 ・変異株陽性者の濃厚接触者や接触の可能性がある人  
 ・変異株が確認されている国・地域への渡航歴がある人

※1 変異株PCR検査数は、大阪府内の機関で実施したものを集計  
 ※2 別途、厚生労働省が実施した検査で11人が陽性判明  
 ※3 変異株陽性者の濃厚接触者や接触の可能性がある人は、検体が残存している場合は、全件を検査対象としているため、陽性率は高くなる傾向